

ライスアイランド

RI weekly レポート

～シリアル・ルネッサンス～

<http://www.riceisland.co.jp>

国内産雑穀 作付面積 3年後の200haを目指して

RIでは雑穀の産地開拓を始めてから3年になります。昨今、きび・あわなど雑穀がTV・雑誌等で取り上げられてきていますが、まだまだ供給量が不足しているのが現状です。

生産現場では、国の減反政策により、そば・麦・大豆など助成金が出る転作作物を栽培しています。生産者は転作による助成金の収入があるので、作物の販売金による収入は二の次に考えています。しかしながら減反助成金は平成19年には無くなりますので、収入を助成金などに頼らない農業経営を目指す生産者に、RIは雑穀の栽培を依頼し支援していきます。

RIはきび・あわなどの雑穀の種子を配るなどの提案を行っており、協力的に取り組んでいただける生産者の方を増やしてきました。雑穀の生産拡大、流通の改善を行い価格を下げることによって、皆さんに雑穀を楽しく食べてもらうための取り組みをしています。今後も安定して雑穀を供給していけるように、3年後の作付け面積を200haにすることを目指しております。

15年産の作付け予定者

北海道：農協、前田さん、
青木さん、猪狩さん
岩手県：農協
山形県：農協、生産者組合
新潟県：農事組合
長野県：農協
栃木県：農業公社、農協
静岡県：鈴木さん、柴田さん
愛媛県：農業法人
大分県：農業公社
熊本県：農協、生産組合

14年から雑穀栽培を始めた

青木さん（北海道）からのレポート

スズメの被害は予想していましたが、対策として、どのようにすればよいのか、種苗会社の方に相談しました。スズメに食べられる前に刈り取りをすればよいとか。半信半疑でした。隣の畑で農作業をしていたところ、スズメが2～3羽やってきました。これは、そろそろと思い汎用コンバインで刈り始めました。刈り取るには少々早いかなあと思いましたが、収量もぼちぼち（10aで200kg）で、これはいけると思いました。15年産も取り組んでみようと思っています。

お役立ち！情報ボックス



<販促物のご案内>

フロアマインダー

床を効果的に使って商品をアピールできる、

フロアマインダーを制作中です。

容易に剥がすことができますので、売場に合わせ

てお使いいただけます。ご意見をお聞かせください。

サイズ：387×540 / 材質：塩ビシート、最薄利シート（床用ラミ加工）

来週のRIレポートは、「広州交易会の報告」です。5/26のお届けです。

7月よりE-mailでの発信も予定しております。ご希望の方はチェックして返信下さい。

ご要望のある方は記入してご返信ください。

FAX 058-252-5115 TEL _____

御社名

御担当者名

Emailアドレス